

# 鳥取市 本高 神子ヶ谷池 ため池ハザードマップ 被害想定区域と避難場所

このハザードマップは、本高地区にある神子ヶ谷池が決壊し、全ての貯水量が一度に流出した場合を想定しています。

(集落への到達時間は、決壊直後)

- ・この浸水想定区域等は、浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- ・このシミュレーションの実施に当たっては、想定を超える降雨、内水のはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

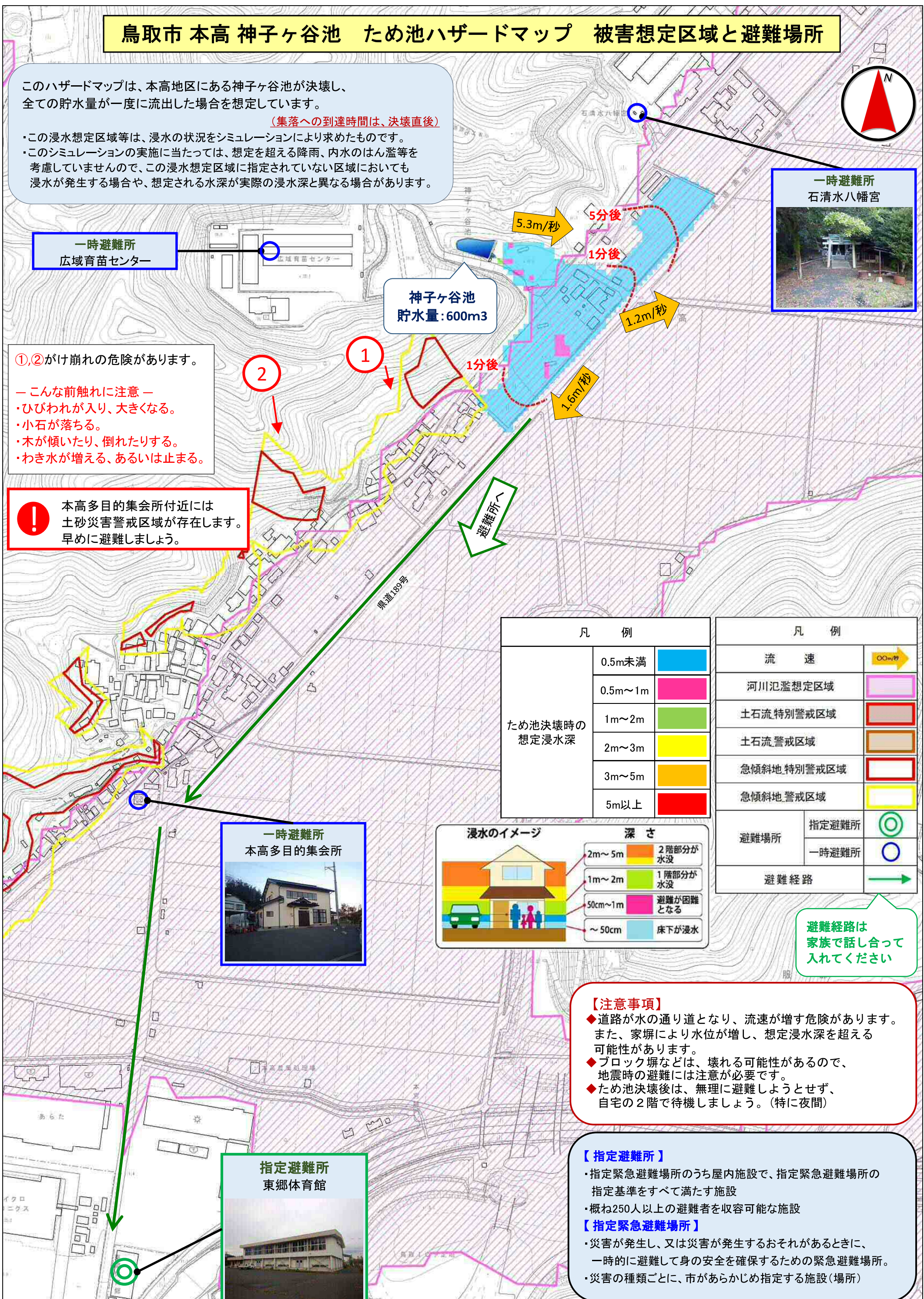


一時避難所  
広域育苗センター

神子ヶ谷池  
貯水量: 600m<sup>3</sup>

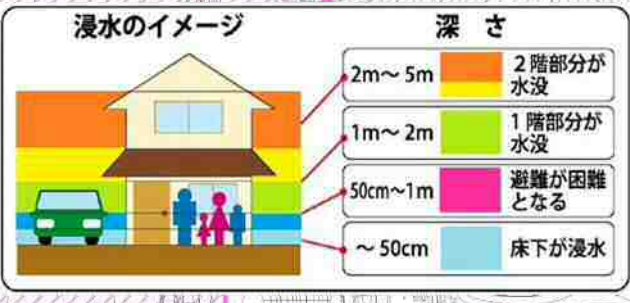
①、②がけ崩れの危険があります。  
— こんな前触れに注意 —  
・ひびわれが入り、大きくなる。  
・小石が落ちる。  
・木が傾いたり、倒れたりする。  
・わき水が増える、あるいは止まる。

**!** 本高多目的集会所付近には土砂災害警戒区域が存在します。早めに避難しましょう。



凡 例	
ため池決壊時の想定浸水深	0.5m未満
	0.5m~1m
	1m~2m
	2m~3m
	3m~5m
	5m以上

凡 例	
流速	0.0m/秒
河川氾濫想定区域	
土石流特別警戒区域	
土石流警戒区域	
急傾斜地特別警戒区域	
急傾斜地警戒区域	
避難場所	指定避難所
	一時避難所
避難経路	



避難経路は家族で話し合ってください



**【注意事項】**  
 ◆道路が水の通り道となり、流速が増す危険があります。また、家塀により水位が増し、想定浸水深を超える可能性があります。  
 ◆ブロック塀などは、壊れる可能性があるため、地震時の避難には注意が必要です。  
 ◆ため池決壊後は、無理に避難しようとせず、自宅の2階で待機しましょう。(特に夜間)

**【指定避難所】**  
 ・指定緊急避難場所のうち屋内施設で、指定緊急避難場所の指定基準をすべて満たす施設  
 ・概ね250人以上の避難者を収容可能な施設  
**【指定緊急避難場所】**  
 ・災害が発生し、又は災害が発生するおそれがあるときに、一時的に避難して身の安全を確保するための緊急避難場所。  
 ・災害の種類ごとに、市があらかじめ指定する施設(場所)



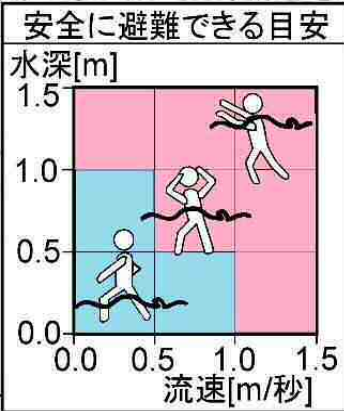
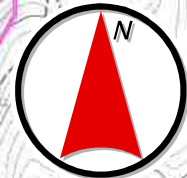
# 歩行困難度判定図

ピンク色の箇所は歩行が困難となる危険があります。

一時避難所  
石清水八幡宮



一時避難所  
広域育苗センター



①,②がけ崩れの危険があります。

- こんな前触れに注意 —
- ・ひびわれが入り、大きくなる。
  - ・小石が落ちる。
  - ・木が傾いたり、倒れたりする。
  - ・わき水が増える、あるいは止まる。

本高多目的集会所付近には土砂災害警戒区域が存在します。早めに避難しましょう。

ため池決壊後は、無理に避難しようとせず、自宅の2階で待機しましょう。(特に夜間)

凡 例	
流 速	0.0m/秒
河川氾濫想定区域	(Pink shading)
土石流 特別警戒区域	(Red shading)
土石流 警戒区域	(Orange shading)
急傾斜地 特別警戒区域	(Light Red shading)
急傾斜地 警戒区域	(Yellow shading)
避難場所	指定避難所 (Green circle)
	一時避難所 (Blue circle)
避難経路	(Green arrow)

避難経路は家族で話し合ってください

## 非常持ち出し品チェックリスト

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 水、給水袋(給水車用)   | <input type="checkbox"/> 情報確認手段(ラジオ、充電器等) |
| <input type="checkbox"/> 食料品(サブリ、菓子類)  | <input type="checkbox"/> 日用品(懐中電灯、軍手、毛布等) |
| <input type="checkbox"/> 調理器具(缶切、ラップ等) | <input type="checkbox"/> 衣類等(雨合羽、長靴、下着等)  |
| <input type="checkbox"/> 清潔品(歯ブラシ等)    | <input type="checkbox"/> 筆記用具(緊急時の連絡先)    |
| <input type="checkbox"/> 薬・救急用品        | <input type="checkbox"/> 貴重品・書類(保険証の写し)   |

## 【わが家メモ】

家族と話したことをメモしておきましょう。

- ★避難場所(付近高台など)
- ★緊急連絡先・安否確認方法

## 連絡体制

